

2020 東京パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について

特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟

2020年8月25日～9月6日にかけて「Tokyo 2020 Paralympic Games2020 東京パラリンピック競技大会（以下東京大会）」が開催されます。

日本知的障がい者陸上競技連盟（以下本連盟）は、日本パラリンピック委員会（以下 JPC）2019年6月6日付「東京 2020 パラリンピック競技大会日本代表選手団編成方針及び選手選考・決定手順」を受けて、下記のとおり選考委員会において選手選考を行い、理事会で承認し JPC へ推薦いたします。

記

1. 選考対象条件

1. (1)～1. (4) を全て満たしていること。
 - (1) 2020 年度本連盟登録会員であること。
 - (2) 2020 年シーズン国際パラリンピック委員会選手登録（以下 IPC 登録）し、ライセンスを取得していること。
 - (3) World Para Athletics(以下 WPA)の国際競技クラスが確定し、国際競技クラスステータス“New”、“Review”、“Confirmed”のうち、“Confirmed”もしくは“Review”であること。
 - (4) IPC の公表している東京大会選手出場資格および実施種目エントリー標準記録を突破していること。

2. 選考基準

- ① 2019 Dubai WPA 世界パラ陸上競技選手権大会（以下 2019 世界パラ陸上）で 4 位以内入賞した選手であること。
- ② 出場資格ランキング枠該当選手
WPARankings -Tokyo 2020 Paralympic Games -12 month ranking（2019 年 4 月 1 日～2020 年 4 月 1 日以下出場ランキング）6 位以内で、2019 世界パラ 4 位以内の該当選手を除き上位 2 名であること。
- ③ ハイパフォーマンス割当枠該当選手
前述の割当方式で出場枠を獲得していない選手で、2018 年 10 月 1 日～2020 年 6 月（日付未定）までの WPA 公認大会において、ハイパフォーマンス標準記録（より高い標準記録）を突破し、かつ IPC より指定された選手であること。
* WPA は 2019 年 10 月まで（日付未定）にハイパフォーマンス標準記録（より高い標準記録）を発表予定である。
- ④ 同一競技クラス並びに同一種目において、前述の①と②と③の合計選手数が 3 名を超える場合に限り、①の選手を最優先し、次に②の上位者から順に選考し、最後に③の上位者から順に最大 3 名まで選考する。

3. その他

- (1) 本選考基準は IPC の公表している東京大会出場資格により定めている。
- (2) 本選考基準の他に IPC より出場選手の割り当てがあった場合、選考委員会で協議し理事会で対応を決定する。
- (3) 本連盟より JPC へ推薦した選手が、次に該当する場合は理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
 - ① 国際クラスステータスが東京大会出場資格基準を満たさなかった場合
 - ② アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合
 - ③ 東京大会までに医学的問題で競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - ④ 代表選手として不適切な行動が認められた場合
 - ⑤ その他出場不可能な事態が生じた場合
- (4) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後1週間以内に本連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は当連盟HPで公表する。

日本知的障がい者陸上競技連盟事務局メールアドレス : jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

以上